

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和3年1月21日(2021.1.21)

【公表番号】特表2019-536880(P2019-536880A)

【公表日】令和1年12月19日(2019.12.19)

【年通号数】公開・登録公報2019-051

【出願番号】特願2019-529960(P2019-529960)

【国際特許分類】

C 08 G 18/00 (2006.01)

C 08 G 18/76 (2006.01)

C 08 L 75/04 (2006.01)

C 08 K 5/092 (2006.01)

C 08 G 101/00 (2006.01)

【F I】

C 08 G 18/00 L

C 08 G 18/76 0 1 4

C 08 L 75/04

C 08 K 5/092

C 08 G 101:00

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月3日(2020.12.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

発泡剤、ならびに任意に助剤および/または添加剤の存在下で、TDIと少なくとも1種のヒドロキシル基含有化合物とを、70～85のイソシアネートインデックスで反応させることにより、20kg/m<sup>3</sup>のフォーム密度を有するTDI系軟質ポリウレタンフォームを製造する方法であって、前記反応が、

- 使用されるTDIの量に対して、0.20～1.25モル%の少なくとも1種のジカルボン酸および/またはポリカルボン酸の環状無水物の存在下、または

- 使用されるTDIの量に対して、0.15～1.25モル%の少なくとも1種の塩化カルボニルの存在下

で行われる、前記方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法により得られる、軟質ポリウレタンフォーム。

【請求項3】

家具用緩衝材、繊維インレイ(textile inlays)、マットレス、自動車用シート、ヘッドレスト、アームレスト、スポンジ、ヘッドライニング、ドアトリム、シートカバーまたは構造部材の製造、好ましくは自動車用シートの製造のための、請求項2に記載の軟質ポリウレタンフォームの使用。

【請求項4】

ジカルボン酸および/またはポリカルボン酸、および/または塩化カルボニルの環式無水物を、VDA278に従って決定されたフォームのFOG値を250mg/kg、好ましくは225mg/kgに減少させるのに適した量で含む、軟質ポリウレタンフォー

△。